

科目名	ゼミナール2(演習)	科目ナンバー	CC-SE2261			
担当者 (実務経験名)	教授 樋口 和美 (小学校教諭及び中学校の美術専門教員)					
履修期	2年 後期	卒業単位	必修 1単位			
免許・資格						
授業概要	ゼミナール2共通の目的:ゼミナール1に引き続き、さらに学びを深めていきます。学期末には学修成果発表を行うことで、プレゼンテーション能力を高め、応用力を身に付けます。学修のまとめとして各自レポートを作成します。 本ゼミの目的: 素材研究を主として製作しながら造形の研究を進めます。またこれまでの造形活動や総合活動を通して身につけたことを発表します。					
到達目標	知識・理解	必要な情報収集を自発的に行い、収集した情報(知識)を的確に理解することができる。				
	思考・判断	収集した情報(知識)に基づき、活動の企画ができる。				
	興味・意欲・態度	ゼミのメンバーと協力し合い、積極的に活動に参加できる。 様々な活動に対して興味・関心を示すことができる。				
	技能・表現	製作した内容を、わかりやすい表現でまとめ、発表する力を身に付ける。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)		
	1	オリエンテーション 後期の進め方や自分のテーマを決める	ゼミのシラパスを読む	1		
	2	テーマに沿った製作活動の準備と計画	自分の製作活動のテーマを決める	1		
	3	ゼミ展にむけて製作(1)素材研究	材料の準備 製作中の写真の整理をする	1		
	4	ゼミ展に向けて製作(2)資料収集	製作の準備と組み立てや接着についてレポートを書く	1		
	5	ゼミ展に向けて製作(3)参考本・資料による研究	製作過程の報告文書をまとめる	1		
	6	ゼミ展に向けて製作(4)仕上げとキャプションの準備	展示に必要な道具や手順を考えてくる	1		
	7	ゼミ展の搬入・展示	ゼミ展の展示計画と製作説明文を作成する(A4)	1		
	8	ゼミ展 撤収と反省会	ゼミ展の反省をまとめる	1		
	9	ゼミ発表/プレゼンテーションの準備	プレゼンテーションの内容を考えてくる	1		
	10	ゼミナール活動発表会 リハーサル	プレゼンテーションのパワーポイントを完成させる	1		
	11	ゼミナール活動発表会 スライド加筆修正	リハーサルの反省をもとに修正計画をたてくる	1		
	12	ゼミナール活動発表会	プレゼンテーションの練習をする	1		
	13	ゼミナール活動発表会	プレゼンテーションの練習する	1		
	14	ゼミナール レポートのまとめ方について	発表会の反省をしてくる	1		
15	ゼミナールのまとめ(意見交換会)	1年を通じた素材研究のまとめをしてくる。レポートの資料収集をしてくる。	1			
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート		○	○		30%
	課題	○	○	○	○	20%
	実技					
	受講状況・態度 その他(成果発表)	○	○	○	○	20% 30%
フィードバックの方法	毎回のゼミの中で製作した作品を効果的に展示したり、きちんと収納したりしていつでもフィードバックできるようにしましょう。また活動の写真や映像などは打ち合わせや協議に使えるようにそのつど共有しておくようにしましょう。全体の活動状況を常に把握してまとめることが大切です。					
教科書	資料を配布します。必要な時には図書館に行き資料を探しましょう。					
参考書	資料を配布します。必要な時には図書館に行き資料を探しましょう。 またはインターネットで必要な資料を見つけてプリントアウトしてきてください。					
アクティブ・ラーニング	ゼミのメンバーで報告し合いながら製作を進めていきます。 素材の良さを理解しながらよりよい表現活動を目指します。					
ICT活用	活動をふりかえる成果発表では自分たちでスライドショーやパワーポイントを作成し、画像や映像で効果的に紹介します。					
メッセージ・備考	毎回のゼミの活動でコツコツと努力を重ねて大きな成果を出しましょう。					
関連科目	保育基礎1・2、ゼミナール1、図画工作、造形表現					